

《資 料》

「まちの駅」からはじまるまちづくり

—福岡県甘木・朝倉地域における

「まちの駅」社会実験をとおして—

田 村 ・ 馨*
手 嶋 隆 行**

はじめに—マーケット型行政マンによる「草の根」街づくり

- 1 「まちの駅」とは？
- 2 全国「まちの駅」社会実験の状況
- 3 甘木・朝倉地域における「まちの駅」社会実験
- 4 「まちの駅」がめざすもの

はじめに—マーケット型行政マンによる「草の根」街づくり

近年、街づくりが、社会的に重要な活動として、存在感、注目度を高めている。街づくりは、なぜ、多くの住民、関係者を巻き込むブームとなったのだろうか。複数の要因をあげることができよう。

1つは、市場経済の浸透が生活の隅々まで進むことによって、生活空間の均質化が多くの街で進んだからであろう。街の生活空間は、各地の風土、歴史、社会経済条件を反映して、本来は個性的であった。空間が個性的であるとき、街は住処としての趣や情緒、潤いをもつ。ところが、市場経済の浸透で、街の空間は経済的価値からのみ評価される傾向を強め、どの街にいても均質な空間で埋め尽くされるよ

*福岡大学商学部

**福岡県企画振興部地域政策課

